

「伊勢志摩サミット」で注目が高まる伊勢神宮をはじめとして全国の森を舞台に、12名のレジェンドが語る、自然と共生してきた日本人の心を描くドキュメンタリー映画

A documentary film
"umi yama aida"
あひだ
伊勢神宮の
森から響く
メッセージ



写真家・宮澤正明 監督作品

ここから始まり、ここへ還る。

第4回「スペイン・マドリッド国際映画祭」2冠獲得!!

©Masaaki Miyazawa

林野庁後援・「伊勢志摩サミット三重県民会議 応援事業」・「“つなごろう木曾”応援運動」登録

映画『うみやまあひだ～伊勢神宮の森から響くメッセージ～』 上映会等の開催団体を募集します

◆上映会等 開催団体 募集概要

【趣旨】 2016年5月の「伊勢志摩サミット」開催を控える中で、伊勢神宮をはじめとして日本が培ってきた“森と人が共生し、木を巧みに活かす文化”への注目が高まっていくこと期待されています。そこで、全国各地でこの機運を高めていくために、世界的な写真家・宮澤正明が初監督を務めたドキュメンタリー映画「うみやまあひだ」の上映会等の開催団体を募集します。

※本企画は、伊勢神宮の式年遷宮を300年以上にわたって支えてきたものの、御岳山の噴火で被害を受けている木曽地方を応援するため、「つなごろう木曾」応援運動にも登録しており、上映料の一部は木曽地方の緑化活動に寄付されます。

【料金】 100,000 円/7 日間(複数上映可、その他詳細はWEB 参照)

【申込】 裏面の「申込書」(様式)に必要事項をご記入の上、FAXかメールにてお申込みください。

【締切】 上映会の4週間前までにはお申込み下さい。
※事前調整の為、できるだけお早めにお申込み下さい。

【運営】 主催者側で、会場や機材の手配、上映会の進行・運営、参加者の募集・受付等を行って下さい。

【備考】 ・参加費徴収の有無は、主催者側で決定頂けます。
・上映会実施団体は、「ポスター」(B1)、「チラシ・パンフレット」(B5)等の普及資料をご活用頂けます。
・PCとプロジェクターでの映写も可能ですが、映写・音響機材が整った会場での実施をお薦めします。

◆映画概要

10年にわたって伊勢神宮を撮り続けてきた写真家・宮澤正明が、太古の昔から、森をはじめとした自然との共生を続けてきた日本人の心に迫るドキュメンタリー映画。

神宮の宮域林、木曾の大檜林、白神山地といった日本各地の深山幽谷へ足を踏み入れるとともに、宮大工棟梁や漁師、科学者など各分野の専門家、さらには建築家・隈研吾や映画監督・北野武に宇宙観を聞くなど、様々なアプローチで森や自然と人との共生について考察。

宮澤監督が撮り下ろした美しい映像とともに、日本人が失いつつあるアイデンティティを再発見していく。

【キャスト】 小川三夫(宮大工棟梁)、大野玄妙(法隆寺管長)、隈研吾(建築家)、河合真如(伊勢神宮神職)、成澤由浩(料理人)、宮脇昭(生態学者)、畠山重篤(牡蠣漁師)、大橋力(脳科学者/作曲家)、北野武(映画監督)、田中克(京都大学名誉教授)、倉田克彦(神宮司廳管林部)、池田聡寿(木曾池田木材三代目)

【監督/撮影監督】 宮澤正明

【音楽】 アキコ・グレース、喜多嶋修、AUN J クラシック・オーケストラ

【製作】 サステイナブル・インベスター

【時間】 79 分

※詳しくは、公式サイトまで 【URL】 <http://umiyamaaida.jp/>

キャスト 各方面で活躍する12名のレジェンドが、自然と共生してきた日本人の心について語ります。



河合真如
伊勢神宮神職。公害問題に直面して自然との共生思想をもつ神道に共感し昭和50年神宮に奉職。当意即妙な語り口で講演の人氣も高い。



小川三夫
宮大工棟梁。法隆寺の鬼と呼ばれた棟梁西岡常一の唯一の内弟子。法輪寺三重塔などを再建。現在は後継者の育成に力を注いでいる。



倉田克彦
神宮司廳管林部。伊勢神宮の森を管理している。数百年後を視野に入れた計画を継承して式年遷宮に使用する御用材の樹を育てている。



大野玄妙
法隆寺第129世住職。3歳から法隆寺に住み小学3年生で得度。法隆寺は7世紀に創建された現存する世界最古の木造建築物である。



大橋力
脳科学者として高周波が脳を活性化させる「ハイパーソニック・エフェクト」を発見。作曲家として芸能山城組主宰。映画「AKIRA」で有名。



宮脇昭
横浜国立大学名誉教授。土地本来の植生を活かす森作りの方法を編み出し万里の長城からケニアまで世界中で四千万本以上の植樹を实践。



隈研吾
建築家。原産地の素材を活かして地域や環境と密着融合するスタイルで国際的に評価が高い。根津美術館、新歌舞伎座など世界中に作品多数。



北野武
映画監督。国民的なタレントとして活躍する一方、世界的な映画監督として名声を博す。「HANA-BI」でベネチア国際映画祭グランプリを受賞。



池田聡寿
木材会社経営。数百年以上伊勢神宮に遷宮の御用材を納めてきた長野県木曾部の大榎林で代々木材業を営み伝統的な方法で森を育てている。



田中克
京都大学名誉教授。沿岸生態系や稚魚の生理生態研究の第一人者。里山の重要性を指摘し、森から海までの統合学問「森里海連環学」を提唱。



畠山重篤
気仙沼で代々牡蠣養殖業を営む。20年以上漁師による植林活動「森は海の恋人運動」を主宰。国連から「フォレスト・ヒーローズ」受賞。



成澤由浩
料理人。「森とともに生きる」をテーマに料理を通して環境問題を訴え続けている。世界で最も影響力のあるシェフにも選ばれる。

「トークショー」開催のススメ

上映会と併せて「トークショー」を開催することで、映画の内容への理解を深めるとともに、地域が育んできた森林・林業・木材産業等への理解と関心を深める機会にすることもできます。映画関係者等の登壇者の仲介等は、事務局でも行いますので、是非とも併せてご検討下さい。(登壇者の出演費・旅費は、別途生じます)

お問合せ先・お申込み先

うみやまあひだ事務局(ハートツリー(株)内)
TEL:03-6268-8328(平日 10~17時) E-mail:info@umiyamaaida.jp

【「上映会+トークショー」開催(例)】

2015年9月に長野・木曾で開催した上映会では、映画プロデューサー・ミス日本みどりの女神・地元木材業者が登壇したトークショーも開催しました。
*ミス日本みどりの女神は、式年遷宮を支えてきた「木曾悠久の森」(国有林)を訪問し、その取組もPPTで紹介しました。
※トークショーの実施例は、公式サイトをご覧ください。



映画「うみやまあひだ」×「フォレスト・サポーターズ」 映画『うみやまあひだ～伊勢神宮の森から響くメッセージ～』チャリティ付き上映会等 申込書

◆申込団体について

申込団体名				ご担当者名	
部署・役職				電話	
住所	〒			FAX	
E-mail					

◆上映会について

行事名					上映日時	
会場施設名・部屋名・住所	〒					
会場定員	約	名	対象者		参加者公募有無	(あり・なし)
参加費(注)	(無料・有料[円]・チャリティ[円以上])			希望素材	(ブルーレイ・DVD)	
普及資料送付希望数	ポスター(B1サイズ)	枚	チラシ(B5サイズ)	枚	チラシ(B4・2つ折り)	枚
トークショー実施希望	(なし・あり)		※ 仲介を希望する登壇者等があれば、ご要望をご記入下さい。(別途、出演料・旅費は発生します)			
その他	※ ご質問やご意見・ご要望等がございましたら、ご連絡下さい。					

(注) 入場料を聴取する場合の著作権料については、[日本音楽著作権協会サイト](http://www.jasrac.or.jp/)をご参照ください。